



有家中学校 高見 倫太郎くん

僕は、今回の研修で「日本とイタリアにはそれぞれに良いところがあること」、「文化や考え方が異なっても、心の温かさは変わらない」ということを学ぶことができました。今回の貴重な体験を通して、南島原市がさらに好きになりました。僕は、将来、南島原市に貢献できる人になるために、これからさまざまなことに挑戦し、努力していきます。



深江中学校 小林 研哉くん

この研修を通して、特に印象深かったことが、ホストファミリーのジャンニさん一家と過ごした3泊4日のホームステイです。僕はこのホームステイでイタリアの文化や常識などを学び、日本とは全く違う文化やさまざまな人々と触れ合うことができました。僕はイタリア人の人柄は明るく大らかでとても面白いと感じました。この経験を自分の今後に役立てて、国際的に活躍できる人になりたいと思います。



サン・ピエトロ広場にて

ローマ教皇謁見

少年使節4人はサン・ピエトロ大聖堂前のサン・ピエトロ広場で、ローマ教皇が着席される席の近くで、当時と同じ姿勢で謁見を果たしました。また、ローマ教皇から一人ひとりに言葉を賜りました。

キエーティ市でのホームステイとイースター行列

ホームステイでは、イタリアの食文化は日本と違い、沢山の食事やゆっくりと会話を楽しむというスタイルで、中学生たちもそのような食事のとり方にと



イースターの聖金曜日の行列

学校での交流

学校訪問当日はイースターのため休校となっていました。校長先生をはじめとした学校関係者、ホストファミリー、行政関係者の計らいで、学校の授業や施設の説明をしていただきました。



学校での交流



特集 南島原の道はローマに通ず

“平成”遣欧少年使節 イタリア派遣事業

1582年、キリシタン大名の名代としてローマを目指してヨーロッパへ渡った天正遣欧少年使節は、南島原市に創立された有馬のセミナリヨで学んだ4人の少年でした。そのような歴史的背景から、市内の中学生4人をイタリアに派遣し、少年使節の偉大な功績を認識すると共に、歴史をおして郷土に誇りを持つ人づくりや、国際交流・国際理解について見聞を広めることを目的としています。今年3月20日から28日までの日程で、イタリアのローマとキエーティ市に本市の中学生4人を「南島原市平成遣欧少年使節団」として派遣しましたので、その内容を報告します。

姉妹都市盟約の締結に向けて

アレッツサンドロ・ヴァリニャーノ生誕の地であるキエーティ市を訪れ、キエーティ市長と早期の姉妹都市盟約の締結に向けた協議を行いました。また、昨年、両市の交流推進の願いを込めて植樹した桜の木も順調に育っていました。



昨年植樹した桜の木

歴史資料の提供

ヴァチカン図書館では、特別に許可をいただき、島原・天草一揆に関する貴重な歴史資料を見ることができました。また、有馬キリシタン遺産記念館の展示物の充実を図るため、複製やコピーなどについて資料提供の承諾をいただきました。



キエーティ市長を訪問



口之津中学校 山本 ひかるさん

私は今回イタリアに行かせてもらって、たくさんの事を学びました。昔の建造物もすばしかったけれど、自分を成長させられる経験をする事ができました。それは言葉が通じなくても、自分が何をしたいのかをあきらめずに伝えることです。イタリアに行かせてもらう機会を与えてもらったことは、私の一生の宝物になります。この経験を生かして海外で活躍する人になりたいです。



口之津中学校 氏原 眞子さん

この海外派遣事業を終えて、私は物の見方の視野が広がったように思います。一つの所にいるだけだと視野は一つだけ、もう一つの所に足を踏み込んでみると視野は二つに広がります。自分のいる今の場所から一歩外にでて見渡すことの大切さわかりました。だから、これからもいろいろなことに挑戦していきたいです。また、物の見方を決めつけずに、さまざまな方向から物事を見られる人になれるよう頑張りたいです。